

人口動態

(3月1日現在)

世帯数	22,390	(+ 17)
総人口	105,243	(+ 194)
男	50,080	(+ 131)
女	55,163	(+ 63)
出生	209件	死亡 94件
転入	376	転出 297
婚姻	56	離婚 11

会津若松

191号

昭和40年3月15日発行
 発行所 会津若松市
 発行人 竹田正夫
 編集広報係
 定価 5円

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

毎月1日・15日発行



とじて保存しまじょう。

年間四十億円の生産を誇る会津漆器は、今や国内だけではなく海外にも大きく伸びようとしております。三百六十年の伝統産業だけあって、市内には名人芸の技術者も多勢いますが、いずれも高令者ばかりです。若い後継者の不足が会津漆器の最大の課題のようです。その中には、会津漆器の名声を一層高めようと漆器の各分野にわたり研究し合っている若い人達がいます。

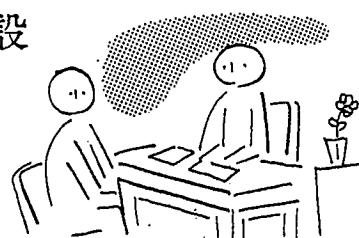
市内漆器店の若い人達五十人で毎週金曜日午後七時から、県工芸試験場に集り、技術の向上、デザインの研究とともに加工度の高い商品を作ろうと、実際に製品を作り技術をみがいています。工芸試験場の技師を中心に、相互に技術の向上を目指すこれ等の若い人達の力強い努力と明るい雰囲気は、最近、高級漆器の需要が高まっていることと共に、会津漆器の明るい将来を約束しています。

戦傷病者、戦没者遺族等援護法などの相談会開設

■ 日 時 3月22日 自午前10至午後4時

■ 場 所 市公民館 2階

なお、くわしくは市役所福祉事務所までお問合せ下さい。



3月定例市議会開かる

——予算額12億3千万円——

昭和40年度の当初予算などを審議する3月定例市議会は、3月11日に招集され、20日間の日程で開会されました。

十一日午後一時本会議において、横山市長の施政方針演説があり、昭和四十九年度の当初予算を中心にして、四点の議案に対する提案説明は行なわれました。



施政方針をのべる横山市長

四十年度の主な事業としては、三十九年度より継続して行なわれているゴミ処理施設建設費、五千三百二十五万余円、国民宿舎^七建設費、九百五十七万円などがあります。

四十年度の主な事業としては、三十九年度より継続して行なわれているゴミ処理施設建設費、五千三百一十五万余円、国民宿舎設費、九百五十七万円などがあります。

橫山市長施政方針在演說

三月十一日の本会議から

總要

地方財政の運用について
は、厳しい前途が予想され
ますが、極力管理的経費の
節減と効率化を図り、長期
的視野に立脚した財政運営
を企図し、財政構造の合理
化を促進し、健全的均衡財
政を堅持する方針であります。

備のために、下水道の完備も喫緊の課題であります。これがため、現在のままで内側溝を昨年度に引き続いだまま整備するとともに、更に本格的な公共下水道の建設のため、その計画調査を推進する考えであります。道路の開発整備について

元機械貸与、店舗改造成資金の貸付制度や資金の保証金制度に加え、市場調査、販路開拓など強力に推進する方針を立てています。

この外、神明通り駅前問の道路開設事業費三千六百万円、基地公園造成のための道路整備費二百十万元、横山市長のべる施政方針をのべる

文教を刷新して健全な青少年の育成と人的能力の開發に努めます、これがため学校教育、社会教育を充実し、特に学校教育においては、全国的水準を上廻る本市児童の学力を一層高めるための適切なる施策として本年度も引き続きプログラム学習を実施する考えであります。一方科学教育、道徳教育の振興に力を注ぐと共に、体育の向上を期すため、施設の充実に特段の配慮をなし、更に施設管理、運営管理を一元化し、その効率をあげます。

は、本年度より総力億円を要する大町土地画整理事業とあわせて実施認可を得た中央幹線道路の建設事業をすすめこれと併行して本年度の静かな地に整理し近傍墓地公園を造成します。次にごみ処理施設の建設は、継続事業として第二工事を迎え、着実にその進度を計ることとし、住宅については低賃貸住宅を含めた市営住宅の建設など市民生活と住宅事情の実態に即して、意欲的に進める所存で

次に農家経済の安定と農業所得の増大を図ることを目的とし、農業基礎の確立を図ります。このため、地主や中農を主とした地代を支拂ふべき農業近代化資金制度の充実強化を図り、農業政策による生産性の向上と流通安定対策の強化が重要と存じます。

また食肉センターの隣接地に、県家畜保健所を始め、基幹種豚場を中心とした繁殖施設を集約設置し、繁殖施設と、有機的連繫の上、市畜産業の一層の振興を図ります。なお、災害防止、生産増強を目的とする吉平ダムの本格的工事の着手

水道拡張事業は、配水管敷設工事も順調に進み、給水能力と給水区域を拡充し、市民の福利に寄与しつつあります。生活基盤の整

中小企業については、
図り、高度経営に繋くこと
が喫緊の要諦であります。

備、国有林払い下げのための特別立法の促進などの策を溝じます。
と 次に鏡光ルートと施設
整備であります。従前

め付額の急激な増高はいきい医療費の保険者負担分増額となります。

これが対策として保健設活動を積極化し、予防か

おいては一層の充実を図り、社会福祉の向上に努めます。

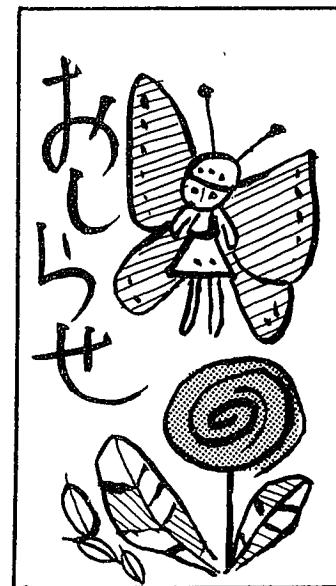
市民相談 コーナー

質問

回答

三

二二



■ 20日から日本美術史入門講座

我々に失われつある人間性の回復と、心ゆたかな生活を求めて企画したこの講座の第一期へ建築・彫刻△は多数の参加者を得て好評を呼びましたが、さらに△を頗つて第二期へ絵画・工芸△を明講します。

ユニークな人間講座として広く市民、学生などの参

加を公民館、会津文化協会では望んでいます。

▼講師：國立博物館 荒川浩和氏、福大青津清喜氏
高瀬喜左衛門氏、荒川三郎氏、石山富彦氏

▼内容：日本工芸の歴史・漆工芸の歴史・絵画の歴史・明治、大正、昭和の絵画史・現代絵画（解説と鑑賞はスライドを使用）

▼期日：3月20日から4月二十四日まで毎週土曜日六回連続
▼時間：午後七時から九時三十分まで（3月20日は六時三十分から）
▼会場：市公民館二階

▼参加料：百円（テキストその他）
▼申込み：市民館または会津文化協会事務局（市内紺屋町十三佐瀬方）

■ 国民年金保険料の納付方法が変ります

昭和四十年四月から今までのスタンプ方式をやめて納付書方式に改めることになりました。お手元にある「国民年金手帳」は全市役所で保管することになりましたから至急市役所保険年金課または、支所、連絡所へお持ち下さい。

▼今までの取扱い 被保険者が市役所、支所連絡所で、国民年金印紙を買い手帳に貼つて検認（消印）を受けた。
▼四月からの取扱い 被保険者は、市役所の発行する国民年金保険料納付書で市が指定の金融機関または

代理金融機関（銀行、信用金庫など）の身近な所へ保険料をすぐ納められる。

▼納期：△第一期 四・五・六月分は、六月二十五日まで △第二期 七・八・九月分は九月二十五日まで △第三期 十・十一・十二月分は十二月二十五日まで △第四期 一・二・三月分は三月二十五日まで

△四月六日（火）一箕Aコース、下居合一居合一郷ノ原一藤原一松尾B一松浦A一長原一北柳原△七日（水）一箕Bコース、鈴木一駅前区一上齋藤一八角一北瀧沢一八幡一暮料△九日（金）東山、一箕コース。金城一石畠一瀧沢一院内一天塚一慶山△十口（土）大戸Bコース。園川一上小塙一引下一青ノ牧一舟子一桑原△△十日（火）町北、高野Aコース、屋敷一下荒久田一中前田一下柳原一平塚一上沼中、下沼木一上沼木△十四日（水）町北、橋野Bコース、平沢一中ノ明、藤原一上荒久田一鶴沼一上高野△十六日（金）町北、高野△十七日（土）渋Aコース、打越一切一草一經沢一赤井一四ツ谷（以下は次回）

■自動車文庫が運行します

■ 農事ペモ

種類の準備

まだ、暖候期の長期予報が発表されていませんが、今までの予報からみると、春は順調に経過するようですが、晩霜の懸念があります。梅雨期は不じにしたいものです。

これまでの予報からみると、春は順調に経過するようですが、晩霜の懸念があります。梅雨期は不じにしたいものです。

■ 切口日

昭和40年5月9日（母の日）当口消印有効

■ 審査期日

昭和40年5月10日

■ 発表員彰

審査後「市政だより」および本人に通知

市長ほか市職員、市議会議員、市内有識者ほか。

■ 審査

①入選作1点一本おとび同居の家族を国民宿舎に1泊招待

②佳作5点一本を国民宿舎に1泊招待

③参加賞一応募者から抽籤により

10名に5割引利用券

本選在住者に限る

①裏に「国民宿舎」愛称応募名称○○と書いてメ切口まで郵送または市企画課に提出すること。ハガキまたはハガキ大の裏に市役所企画課と住所、氏名、年令、職業を記す。②用紙1枚につき1つの名称を記入すること。ただし枚数は記入しない。

③未発表のもので他に類似しないものであること。④文字はひらかなまたは当用漢字を用い、難解な文字はさけること。⑤同一名称の場合は抽選によって決定する。

■ 妻彰

■ 応募資格

■ 応募方法

■ 注意

